

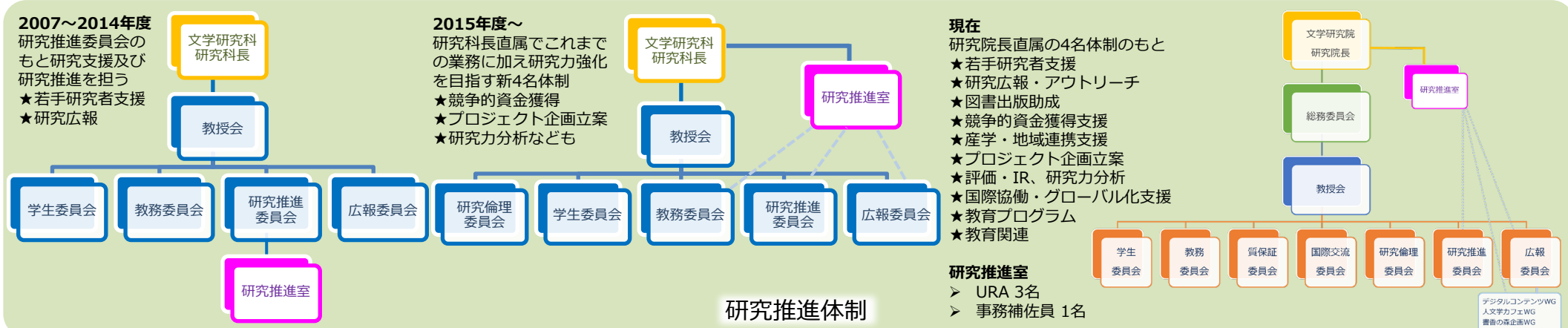


Title	人文社会学系研究推進の展望について：部局URAにできること
Author(s)	澤田，真理子；森岡，和子；飯塚，理恵 他
Description	RA協議会第9回年次大会：RA2.0～定着 その先へ～. 2023年8月8日(火) - 8月9日(木). 主催：リサーチ・アドミニストレーション協議会. 東京たま未来メッセ（東京都立多摩産業交流センター）. 東京都八王子
Issue Date	2023-08-08
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/96179
Rights(URL)	https://creativecommons.org/licenses/by-nc/4.0/
Type	conference poster
File Information	2023RA_P-20_RA9th2023A0.pdf



【概要】

2007年度に設立された北海道大学文学研究院研究推進室では、若手研究者支援と研究広報を中心に業務を行っていたが、競争的資金獲得、プロジェクト企画立案、研究力分析など研究推進に関する業務拡張の要請に対応するため、2015年度より室員をURA3名と事務補佐員1名の4名体制とし、より一層の研究力強化をめざして研究推進室の機能拡充を進めた。現在では、100名近い教員と1,000人を超える大学院生・学部生、文学院で学位取得後、引き続き研究を行うポスドクの研究推進と教育活動の支援業務に従事、研究開発マネジメントに加えて広報活動の企画運営の拠点にもなっている。ここでは、文学研究院研究推進室での具体的な取り組みや支援の紹介と事例を報告すると共に、特に人文社会学系分野での研究推進における部局URAの役割と可能性について提案したい。また、部局内外の教員や事務職員、他部局のURAや研究支援担当との連携、多岐に渡る研究推進業務、コロナ禍で加速したDX化、SNSや動画コンテンツを利用した新しい広報、書籍出版支援、人文社会学系特有の評価やアウトリーチに関するこれまでの試みと今後の展望について議論を深めたい。



科研費・外部資金

科研費

- 1_情報管理...実績等情報収集・分析等
- 2_申請書作成支援（メール、対面、申請書チェック等）
- 3_採択後支援
- 4_科研費支援セミナー（研究戦略室主催）
- 5_研究計画調査添削支援事業（研究振興企画課主催）

外部資金

- 1_情報管理... 実績等情報収集・分析等
- 2_プレアワード
- 3_ポストアワード

ニュースレター作成・発行... 年2回発行

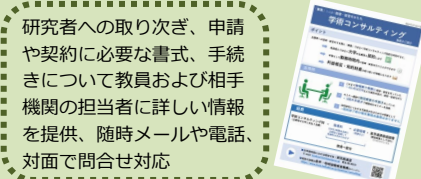


産学・地域連携支援

産学連携... マッチング、共同研究

学術コンサルティング

地域連携... 地域連携プロジェクト企画推進



評価・IR

基礎データ集

- 1_教員DB... researchmap入力支援
- 2_院生等DB... 院生業績収集・集計（年1回全院生対象）
- 3_国際関連... データ収集・整理（交流、会議、協定等）
- 4_部局ポータルサイト（運営管理、情報更新）

IR関連情報... 情報収集・蓄積、調査分析

中期計画... 計画準備・年次実績報告、

部局評価... 評価資料収集、要求書作成

Factbook ... 各種データ収集・整理・分析

1年以内の更新率
100%（2023.3時点）



研究広報

広報誌

- 1_大学院案内（2023年度から電子版のみ）
- 2_学部案内（冊子体・電子版）
- 3_英文パンフレット
- 4_Lab.lettersマガジン（冊子体・電子版）

書香の森（文学部1階スペース）

- 1_企画展示（教員×学生×研究推進室）
- 2_読書会（プラス1ピースの読書会）
- 3_特集図書展示（テーマ毎に書籍を紹介）

北大文学カフェ（年2回開催アウトリーチ）

公式ウェブサイト

- 1_管理・運営（更新・維持作業）
- 2_サーバ・セキュリティ、ウェブサイト保守管理
- 3_資料請求・お問い合わせ対応

広報イベント

- 1_総合博物館 学部展示維持管理、更新作業
 - 2_その他... アカデミック・ファンタジスタ
 - 3_北大リサーチフェスティバル創基150周年企画
- プレスリリース... 情報提供、広報課との連携等
- SNS等... 運営管理、YouTube配信・動画作成・管理
Facebook・Twitter（現X）・Instagram平日毎日投稿中
- 北大道新アカデミー〜'22年度 現在は本部運営を支援
- 研究アウトリーチレター... 第0～11号発行[2023.5～7]
- 研究成果のアウトリーチ方法をシチュエーション別にまとめ、ニュースレターとして教員MLで毎週配信
- 文学院動画制作... 動画制作はポスター発表P56にて詳細をご覧ください▶▶▶



若手支援 ▶主な対象は大学院生とポスドク

院生支援

- 1_共生の人文学：旅費支援（国際会議や全国学会での研究発表や研究調査）
- 2_共生の人文学：オンライン開催学会参加費（2020年度以降）
- 3_共生の人文学：校閲費（国際会議や国際学術誌、英文ジャーナル等）
- 4_文学研究院研究プロジェクト「人文学と社会」リサーチアシスタント成果報告ポスター作成支援

ポスドク支援

- 1_専門研究員... 学位取得後10年未満の研究者を対象とした多岐に渡る支援
- 2_共同研究員... 研究職以外の職に従事しながら研究を継続する研究者を支援

若手研究者支援セミナー

- 1_企画セミナー... 毎年テーマ（学術出版・海外研究・キャリアパス）開催
- 2_学振申請書セミナー... 書き方セミナーで制度紹介、相談会で具体的な内容
- 3_院生支援セミナー... 新入生向け学内外の支援を一挙紹介し、認知度向上
- 4_キャリア支援... 先端人材育成センターと協働し、情報提供

情報発信... 受賞や学内外の展示、アウトリーチ活動を公式サイトやSNSで紹介

若手研究者技能登録システム（Aアカデミック・Sスキル・Bバスケット）...

翻訳やポスター作成、動画撮影・編集、ファシリテーターなどのスキルを登録。部局内で業務依頼し謝金を支払う若手研究者のスキルを活かす制度。

留学生の日本語添削支援... ASB制度を利用し、留学生の論文や発表を支援

学内フェローシップ申請支援... 情報提供や申請書作成支援を通し研究生生活を支援

学振特別研究員申請支援... 申請完了まで約半年情報提供や申請書添削を支援

若手研究者支援情報配信... MLでセミナー・助成金・教員公募等の情報提供



図書出版助成

研究叢書（教員の学術研究成果）年1冊

一般図書出版助成（教員の研究成果）年4冊上限

楡文叢書（専門研究員の博士論文）年1冊

ライブラリ... 公開講座（'20年度まで）を書籍化

図書関連データ... 教員著書情報管理



国際協働教育・グローバル化支援

Hokkaido サマー・インスティテュート（HSI）2017年度～

北海道大学で夏季に海外から研究者を招へいして集中講義を開講

HSIサテライト・スクール 夏季以外の時期に開講

海外ラーニングサテライト（LS）海外大学で開講

国際関係... 国際部門との連携、外国人教員関連



教育関連

大学院進学説明会... ポスター、配付資料作成、広報

情報管理... 入試、学位論文、進路情報

遠隔授業... オンライン授業に関する情報提供

教育プログラム... 構想準備・概算予算の申請支援



▶人文社会学系分野での研究推進における部局URAの役割と可能性◀

ここで紹介した多様な業務に従事し、様々な役割を担うことができるのは支援・推進対象が一定範囲に限られ、教職員との距離が近い部局URAならではのメリットと言える。全学よりも規模が小さく組織構成が複雑ではないことから、新しい業務を提案・実行するまでの判断が早く試行錯誤しやすい環境と言える。大学や研究を取り巻く状況が変化する中で、蓄積・共有されたデータやノウハウを活用しながら効率化を図り、限られたリソースで“URAが何をどこまで支援するのか”を前提に業務のアップデートと新規開拓を進めることが部局URAには可能である。

